

資料提供
平成30年8月13日
厚生政策課長 村田
076-225-1410(内線4010)

全国戦没者追悼式への遺族代表の参列について

先の大戦で亡くなられた方を追悼し、平和を祈念するため、本年も政府主催により「戦没者を追悼し平和を祈念する日」の8月15日、東京の日本武道館において、別紙1の式次第により全国戦没者追悼式が行われます。

本県からは、戦没者遺族代表65名が参列し、戦没者のご冥福をお祈りすることにしております。

また、都道府県遺族代表として、本県より遺族（1名）が献花を行うほか、献花補助者として、18歳未満の遺族（1名）が参加する予定です。

なお、献花者及び献花補助者の概要については、別紙2に記載のとおりです。

（参考）献花補助者について

先の大戦の記憶を風化させることなく次世代へ継承していくという観点から、18歳未満の遺族（全国で14名）が献花補助者として式典に参加するもの。

(別紙1)

式次第

開式

天皇皇后両陛下御臨席

国歌斉唱

式辞

内閣総理大臣

黙とう

天皇陛下のおことば

追悼の辞

衆議院議長、参議院議長、最高裁判所長官、
遺族代表（1名）

天皇皇后両陛下御退席

献花（この間奏楽）

内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、
最高裁判所長官、日本遺族会会长、
各都道府県遺族代表、一般戦災死没者遺族代表、
原爆死没者遺族代表、青少年代表、衆議院副議長、
参議院副議長、各國務大臣、各政党代表（政治資金
規正法（昭和23年法律第194号）第3条第2項に
規定する政党で国会に議席を有するものの代表）、
前・元内閣総理大臣、元衆議院議長、
前・元参議院議長、地方公共団体代表、
日本商工会議所会頭、日本労働組合総連合会会长、
日本学術會議会長、日本新聞協会会长、
日本宗教連盟理事長、
厚生労働大臣

閉式